

科目番号	CA104				
科目名	森林計画				
担当教員	小倉 佳紀（森林大学専任教員）				
科目区分	森林計画	人材養成の方針	即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15		コマ		(30 単位時間)
実務経験のある教員による授業科目	○	左の実務経験の内容	地域森林計画の編成、実行等		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容	—		
実務経験を活かした授業内容	森林法第5条の規定に基づく地域森林計画の編成ほか、同法10条の2の林地開発許可、同法10条の8の伐採造林届に関する指導等の森林計画の実行に関する実務経験をもとに、アクティブ・ラーニングの手法を用いて、考えながら森林計画制度の実務の修得を目指します。				

目的	わが国における森林管理に関する基本的な法制度である森林法への理解、森林計画制度、保安林制度、林地開発許可制度などの概要を学ぶ。また、持続可能な森林経営を支援する取り組みである森林認証制度について、その概要を学ぶ。
概要	森林の定義、森林計画関係諸制度の基礎、保安林とは、林地開発許可制度と伐採造林届、その他法令による伐採等の制限、森林認証制度などについて学ぶことで、森林の経営計画の立案や実行に必要な基礎知識を身につける。
キーワード	森林法、森林計画制度、保安林制度、林地開発許可制度、森林認証制度
関連する科目	森林計画実習、森林施業プラン作成実習
到達目標	<input type="radio"/> 森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得 <input type="radio"/> 森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得 多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	筆記試験90%、態度10%

授業計画	テーマ	講義内容
1	森林とは	森林の概念、森林法、その他法令における森林の位置付け
2	森林計画とは	林学における森林計画、森林法における森林計画、森林経営における森林計画の意味と違い
3	森林計画と森林情報1	森林計画をたてるのに必要な情報とは何かを考える
4	森林計画と森林情報2	森林計画をたてるのに必要な情報とは何かを考える
5	全国森林計画とは	農林水産大臣(国)がたてる全国森林計画の概要
6	地域森林計画とは	都道府県知事がたてる地域森林計画の概要
7	市町村森林整備計画とは	市町村長がたてる市町村森林整備計画の概要
8	森林のゾーニングとは	森林計画制度におけるゾーニングとその変遷
9	森林経営計画とは	森林経営計画の概要、認定条件、優遇措置など
10	伐採造林届について	森林の伐採及び造林に関する諸制度の概要
11	保安林制度とは	保安林の種類、伐採等の制限の概要
12	林地開発許可制度とは	森林の土地の形質の変更について考える
13	その他森林における制限について	自然公園法など森林法以外の法令における森林の位置付け、伐採制限等の概要
14	森林認証とは	FSC、SGEC、PEFCなどの認証制度の概要
15	試験	

テキスト	必要な資料を配付します
参考書	解説 森林法(編著//森林・林業基本政策研究会、大成出版社、2013)、森林計画業務必携(日本林業調査会、2013)

関連する資格	森林情報士2級
備考	